

# 2022年3月期 決算説明資料

2022年5月25日

# 技術のジャムコは、 士魂の気概をもって

- 一、夢の実現にむけて挑戦しつづけます。
- 一、お客様の喜びと社員の幸せを求めています。
- 一、自然との共生をはかり、豊かな社会づくりに貢献します。

- この資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来に関する見通しであり、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度に関するさまざまなリスクや不確実な要素を含んでおります。実際の業績はこれらの見通しとは異なる結果があり得ることをご承知おきください。
- この資料における数値について、記載金額は、表示桁未満を切捨てしており、増減率(%)は、表示桁未満を四捨五入して作成、表示しております。
- 本資料を(株)ジャムコの許可無く転載・複製することを禁じます。又、本資料を使用することにより生じたいかなる損害について(株)ジャムコは一切責任を負いません。

## Contents

### SECTION

# 1

## 2022年3月期 決算の状況

- 04 | グループ連結P/L
- 05 | 連結経常利益の前期比差異要因
- 06 | 連結経常利益の計画比差異要因
- 07 | セグメント別 売上高・経常利益-①(前期比/計画比)
- 08 | セグメント別 売上高・経常利益-②(前期比)
- 09 | セグメント別 売上高・経常利益-③(計画比)
- 10 | グループ連結B/S
- 11 | グループ連結C/F
- 12 | グループ各社の状況

### SECTION

# 2

## JAMCO Vision 2030 及び2022年度計画

- 14 | JAMCO Vision2030
- 16 | 2022年度計画策定の前提
- 17 | 2022年度経営計画
- 18 | 業績見通しについて
- 19 | 需要回復の手応えと業績回復への施策
- 20 | 事業別見通し(航空機内装品 セグメント)
- 21 | 事業別見通し(航空機シート セグメント)
- 22 | 事業別見通し(航空機器製造 セグメント)
- 23 | 事業別見通し(航空機整備 セグメント)
- 24 | 中期経営指標
- 25 | 取り組み中のプロジェクト-①
- 26 | 取り組み中のプロジェクト-②

# 2022年3月期 決算の状況

- 04 | グループ連結P/L
- 05 | 連結経常利益の前期比差異要因
- 06 | 連結経常利益の計画比差異要因
- 07 | セグメント別 売上高・経常利益-①(前期比/計画比)
- 08 | セグメント別 売上高・経常利益-②(前期比)
- 09 | セグメント別 売上高・経常利益-③(計画比)
- 10 | グループ連結B/S
- 11 | グループ連結C/F
- 12 | グループ各社の状況

SECTION

1

【単位:百万円】

	FY20 (実績)	FY21 (計画)	FY21 (実績)	前期比 (増減)	計画比 (増減)
売上高	50,058	40,000	39,078	△ 10,979	△ 921
売上総利益	△ 4,100	4,400	4,358	8,459	△ 41
販管費	6,801	7,700	7,533	732	△ 166
営業利益	△ 10,902	△ 3,300	△ 3,174	7,727	125
営業外損益	△ 853	△ 200	△ 337	516	△ 137
経常利益	△ 11,756	△ 3,500	△ 3,512	8,244	△ 12
特別損益	△ 4,980	300	530	5,511	230
税金等調整前当期純利益	△ 16,737	△ 3,200	△ 2,981	13,755	218
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 13,585	△ 2,400	△ 4,081	9,504	△ 1,681
1株当たり当期純利益 (円)	△ 506.46	△ 89.47	△ 152.15	—	—
売上為替レート (円/USドル)	106.64	110.00	111.14	—	—

(注1) 計画とは、2022年2月9日の決算発表時の業績予想数値です。

(注2) FY21(実績)の親会社株主に帰属する当期純利益は、2022年4月28日に公表した「繰延税金資産の取崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ」の通り、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の取崩しなどにより法人税等調整額1,070百万円を計上したことにより対計画で減少しています。





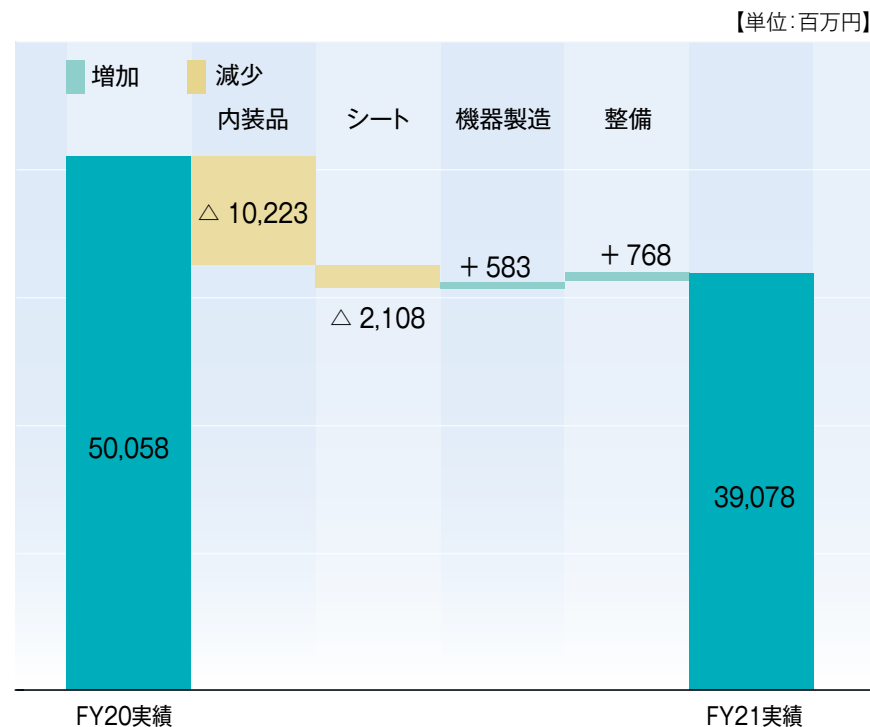
セグメント別 売上高・経常利益-① (前期比/計画比) 

【単位:百万円】

	売上高					経常利益				
	FY20 (実績)	FY21 (計画)	FY21 (実績)	前期比 (増減)	計画比 (増減)	FY20 (実績)	FY21 (計画)	FY21 (実績)	前期比 (増減)	計画比 (増減)
航空機内装品	31,108	22,244	20,884	△ 10,223	△ 1,359	△ 8,073	△ 441	△ 342	7,731	98
航空機シート	8,090	5,556	5,982	△ 2,108	426	△ 3,593	△ 2,939	△ 3,109	483	△ 170
航空機器製造	4,330	4,900	4,913	583	13	△ 394	△ 140	△ 204	189	△ 64
航空機整備	6,528	7,300	7,297	768	△ 2	304	40	180	△ 124	140
その他	0	0	0	0	0	0	△ 20	△ 35	△ 36	△ 15
合計	50,058	40,000	39,078	△ 10,979	△ 921	△ 11,756	△ 3,500	△ 3,512	8,244	△ 12

(注)「その他」はオレンジジャムコの事業を含んでおります。

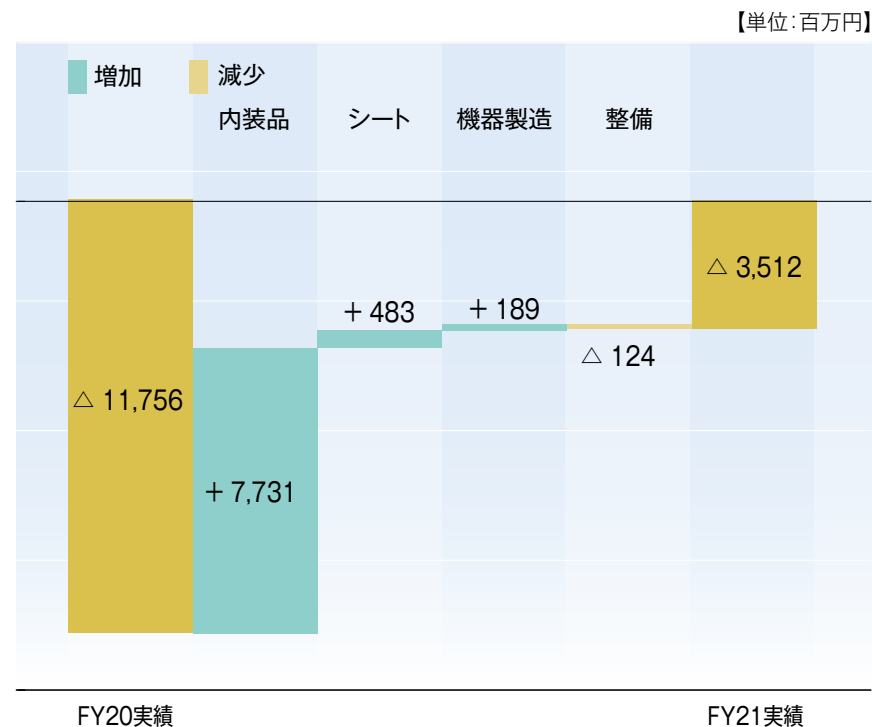
## 売上高



## Point

- 内装品は、感染症拡大による影響等で航空機メーカーは生産スケジュール変更を余儀なくされたことに加え、ボーイング 787 型機の生産調整などにより、ギャレー及びラバトリーの出荷が減少。
- シートは、感染症拡大による影響等で顧客による納期変更やボーイング 787 型機の生産調整などによりビジネスクラス・シート「Venture」の出荷が翌期以降に繰り延べられたことなどから減少。
- 機器製造は、民間航空機向け製品の炭素繊維構造部材や航空機エンジン部品の出荷が増加。
- 整備は、機体整備において完成工事が増加。

## 経常利益

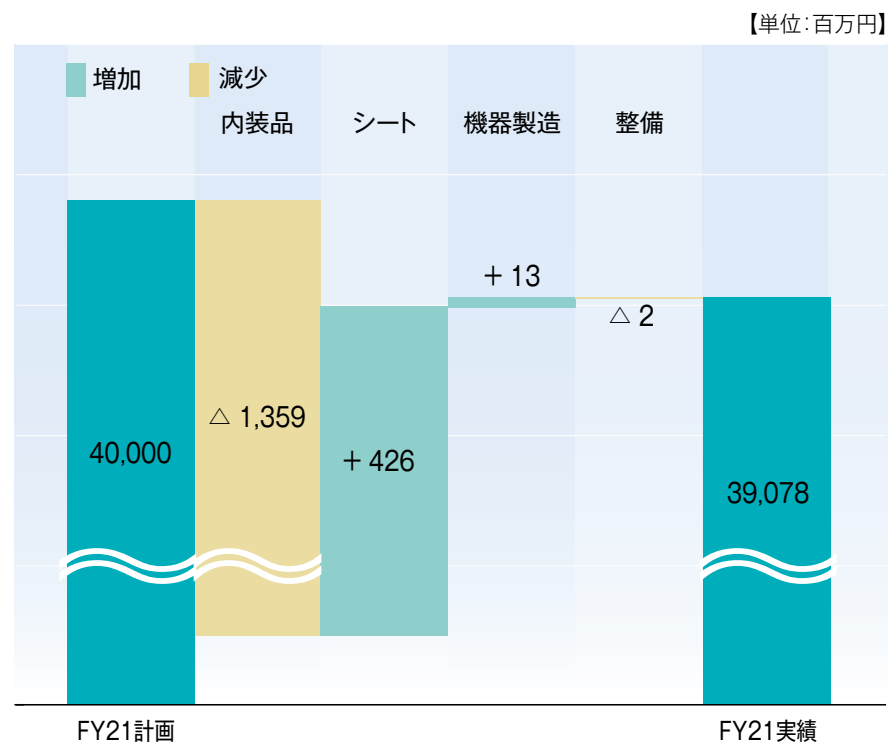


## Point

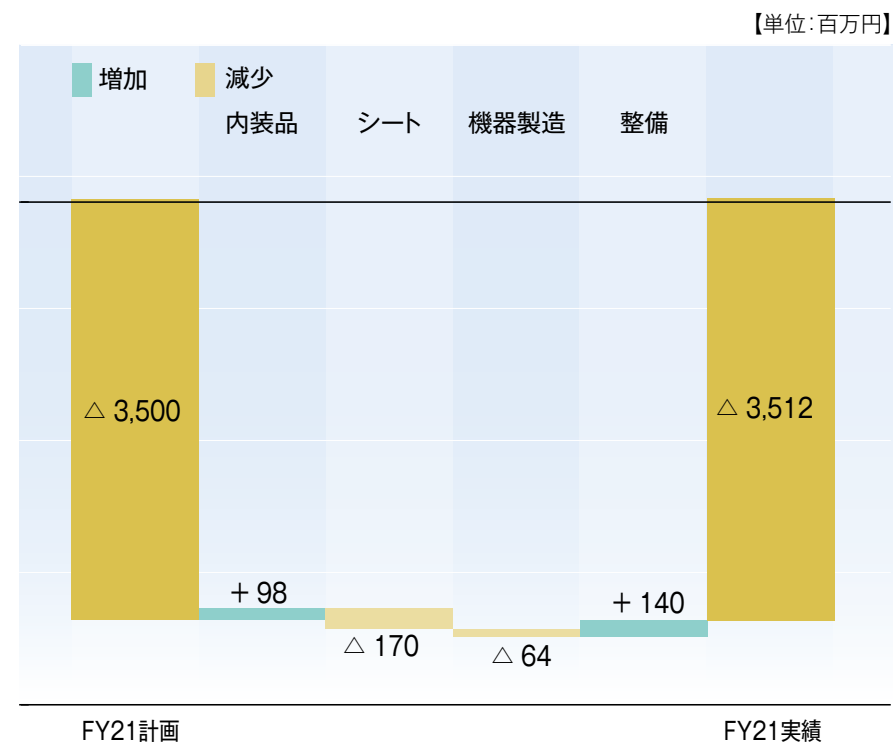
- 内装品は、原価低減策の効果や一部プログラムにおいて顧客仕様変更に伴う追加売上などの影響、為替差益の発生、運航機数の増加によりエアライン向けスペアパーツ販売が増加したことなどから改善。
- シートは、原価低減策の効果や採算性の悪い特注品の出荷が減少したことから改善。
- 機器製造は、販売費及び一般管理費が増加したものの、売上高の増加や採算性向上活動への取組みなどにより改善。
- 整備は、売上高は増加したものの、販売費及び一般管理費が増加したことなどにより減少。



## 売上高



## 経常利益



## Point

- 内装品は、航空機メーカーの生産調整などにより減少。
- シートは、一部プログラムの出荷が早まったことなどにより増加。

## Point

- 内装品は、円安による為替差益の増加などにより改善。
- シートは、一部プログラムのキャンセルに係わる一過性損失などにより悪化。

【単位:百万円】

科目	FY20末 2021年3月31日現在	FY21末 2022年3月31日現在	増減
〈資産の部〉			
<b>流動資産</b>			
現金及び預金	5,275	9,276	4,000
受取手形、売掛金及び契約資産	21,092	19,199	△ 1,893
棚卸資産	47,408	40,746	△ 6,662
その他流動資産	3,156	2,049	△ 1,106
<b>流動資産合計</b>	<b>76,932</b>	<b>71,271</b>	<b>△ 5,661</b>
<b>固定資産</b>			
有形固定資産	12,782	12,425	△ 356
無形固定資産	1,692	1,282	△ 409
投資その他の資産	9,829	8,671	△ 1,157
<b>固定資産合計</b>	<b>24,303</b>	<b>22,379</b>	<b>△ 1,923</b>
<b>資産合計</b>	<b>101,236</b>	<b>93,651</b>	<b>△ 7,585</b>

科目	FY20末 2021年3月31日現在	FY21末 2022年3月31日現在	増減
〈負債の部〉			
<b>流動負債</b>			
支払手形及び買掛金	3,726	4,248	522
電子記録債務	3,482	2,665	△ 817
短期借入金	48,118	48,156	37
1年内返済予定の長期借入金	1,000	960	△ 40
前受金	5,516	6,241	724
工事損失引当金	4,102	3,828	△ 273
その他流動負債	5,426	4,807	△ 618
<b>流動負債合計</b>	<b>71,373</b>	<b>70,908</b>	<b>△ 464</b>
<b>固定負債</b>			
長期借入金	3,000	2,310	△ 690
その他固定負債	10,346	9,337	△ 1,008
<b>固定負債合計</b>	<b>13,346</b>	<b>11,647</b>	<b>△ 1,698</b>
<b>負債合計</b>	<b>84,719</b>	<b>82,556</b>	<b>△ 2,163</b>
〈純資産の部〉			
<b>純資産合計</b>	<b>16,517</b>	<b>11,095</b>	<b>△ 5,422</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>101,236</b>	<b>93,651</b>	<b>△ 7,585</b>

## Point

- 受取手形及び売掛金は、売上高の減少と売掛金の回収により減少。
- 自己資本比率 16.0%→11.5%
- 棚卸資産は、発注計画の見直しなどにより減少。

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用しています。

【単位:百万円】

	FY20	FY21
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,615	6,801
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,104	△ 646
フリー・キャッシュ・フロー	△ 12,719	6,155
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,581	△ 2,570
現金及び現金同等物の期末残高	3,946	8,174

## Point

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、売掛金の回収によりキャッシュインフロー。

【単位:百万円】

	当社	新潟 ジャムコ	宮崎 ジャムコ	中条 ジャムコ	ジャムコ アメリカ	ジャムコ エアロデザイン エンジニアリング	ジャムコ シンガポール	ジャムコ フィリピン	ジャムコ エアロ マニュファク チャリング	徳島 ジャムコ	ジャムコ エアロテック	オレンジ ジャムコ
売上高	36,592	1,532	901	433	5,989	540	0	386	795	750	372	74
営業利益	△ 1,845	△ 418	2	△ 38	△ 1,009	△ 42	△ 125	50	△ 56	37	16	△ 20
経常利益	△ 2,099	△ 399	△ 5	△ 42	△ 1,141	△ 35	△ 131	44	△ 57	38	16	△ 19
当期純利益	△ 5,413	△ 234	△ 2	△ 59	△ 1,147	15	△ 124	36	△ 37	23	6	△ 13

(注1) ジャムコアメリカは、ボーイング787型機の生産調整などにより売上高が減少。又、今後の見通しを踏まえ、繰延税金資産の一部取り崩しを行っております。

(注2) ジャムコシンガポールは、今後の安定的な生産の見通しが立たないことから、会社清算(解散日は2021年1月31日)。

# JAMCO Vision 2030 及び2022年度計画

- 14 | JAMCO Vision 2030
- 16 | 2022年度計画策定の前提
- 17 | 2022年度経営計画
- 18 | 業績見通しについて
- 19 | 需要回復の手応えと業績回復への施策
- 20 | 事業別見通し(航空機内装品 セグメント)
- 21 | 事業別見通し(航空機シート セグメント)
- 22 | 事業別見通し(航空機器製造 セグメント)
- 23 | 事業別見通し(航空機整備 セグメント)
- 24 | 中期経営指標
- 25 | 取り組み中のプロジェクト-①
- 26 | 取り組み中のプロジェクト-②

## SECTION 2

# JAMCO Vision 2030

技術と品質を翼に、快適で持続可能な未来へ

航空業界を基軸に培ってきた技術と品質を、先端技術とイノベーションにより進化させながら更なる事業領域の拡大を目指し、航空宇宙産業を通じた価値創造企業グループとして、快適で持続可能な社会へ貢献し続けます。

JX2022  
基礎課題解決期

2022

2023

2024

JX2025  
変革始動期

2025

2026

2027

JX2028  
変革拡大期

2028

2029

2030

# JAMCO Vision 2030に基づき、「成長」と「進化」を 遂げながら事業モデル変革を行うため、JX2022に取り組む

## 業務プロセス改革、技術力と品質の向上

- 全社的に品質向上を図るために統括機能を強化
- 業務プロセス改革による効率化推進
- 既存事業の収益力向上
- 生産管理基幹システムを刷新
- デジタイゼーションによるスマートファクトリー化

## 先端技術とイノベーションによる事業領域の拡大、価値創造企業グループへ

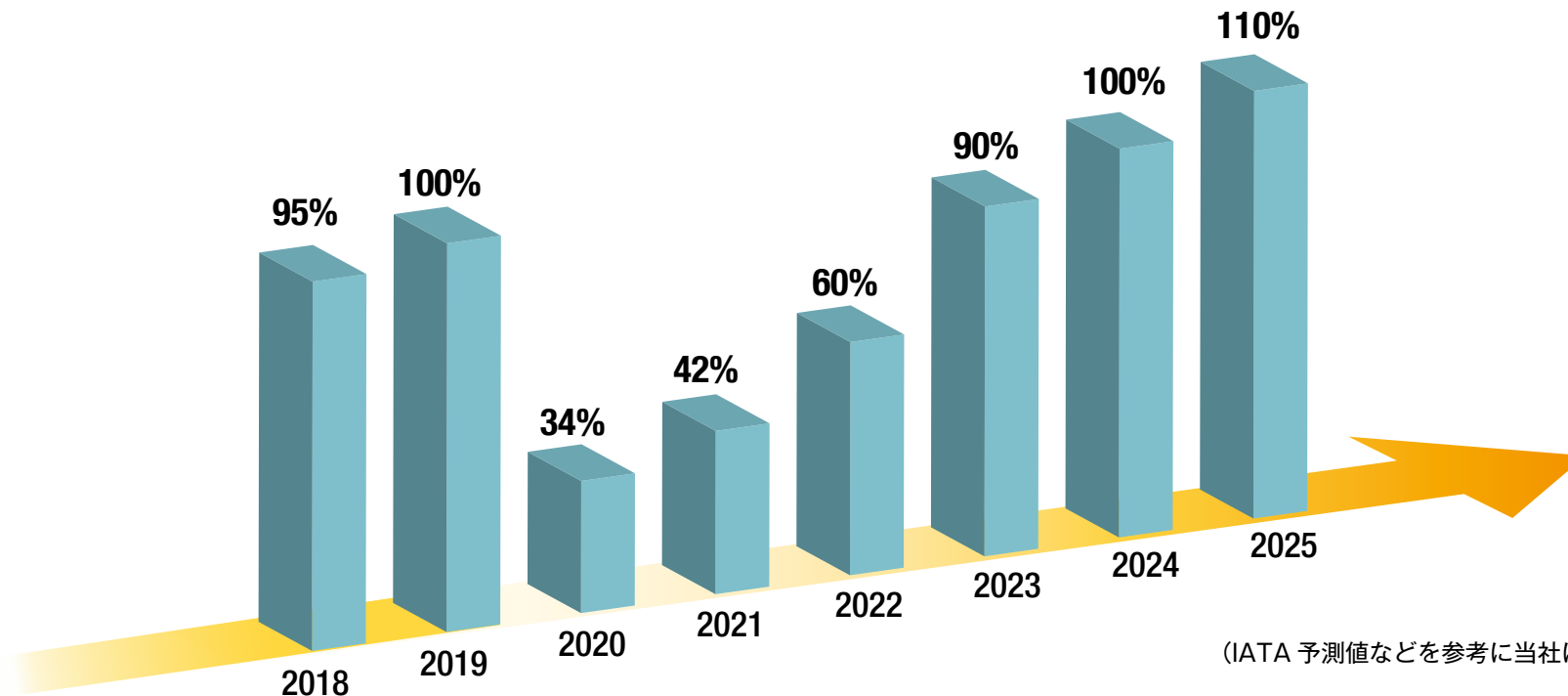
- 事業部にとらわれないイノベーション活動の推進体制整備
- 変革を促す人財の育成：戦略的DX人財育成プログラムに着手
- 新規事業への挑戦：「空飛ぶくるま」Sky Drive 社へエンジニア派遣など
- 航空業界以外への進出：建築業界におけるCFRP活用など

## 快適で持続可能な社会へ貢献

- CO2排出の削減
- 植物由来のサステナブルな素材の研究

- IATA(国際航空輸送協会)の予測などをベースに航空旅客需要を予測。
  - 2022年度は、2019年度の6割程度の需要。
  - コロナ禍以前の規模に需要が回復するのは2024年頃。
- 航空機メーカーの新造機生産は、2022年度は横ばい。2023年度以降段階的な増産。
- エアライン向けは、スペア部品や客室改修用内装品の需要が回復基調。

航空旅客需要の回復イメージ (2019年度を100%とする)

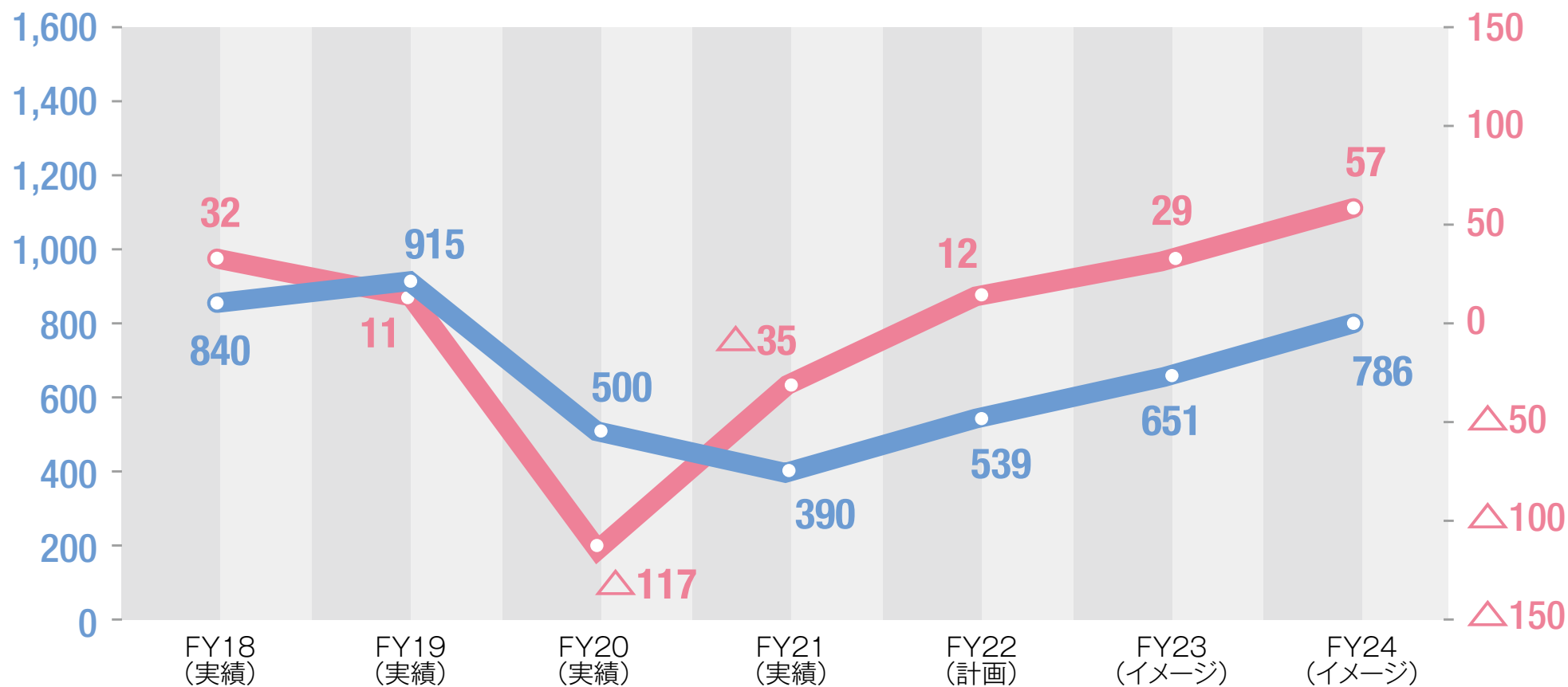




【単位:百万円】

	FY21 (実績)	FY22 (計画)	FY23 (イメージ)	FY24 (イメージ)
売上高	39,078	53,900	65,100	78,600
売上総利益	4,358	10,550	—	—
販管費	7,533	8,470	—	—
営業利益	△ 3,174	2,080	3,840	6,620
営業外損益	△ 337	△ 800	—	—
経常利益	△ 3,512	1,280	2,950	5,710
特別損益	530	△ 10	—	—
税金等調整前当期純利益	△ 2,981	1,270	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 4,081	870	2,100	4,030
売上為替レート (円/USドル)	111.14	115	110	110
連結総資産	93,651	94,900	98,500	97,800
営業キャッシュフロー	6,801	△ 1,200	3,000	8,200

売上高(億円) 経常利益(億円)



コスト削減効果と需要回復により2022年度は経常利益黒字化へ  
2023年度以降の更なる市場の回復に備えた施策を実施。

● 航空需要回復の手応え:

- スペア部品受注は、航空旅客需要予測通りに回復。
- 客室改修用内装品やシートの受注も着実に増加。
- 2021年度受注額467億円。前年比98%増加。

● 応需能力回復への施策:

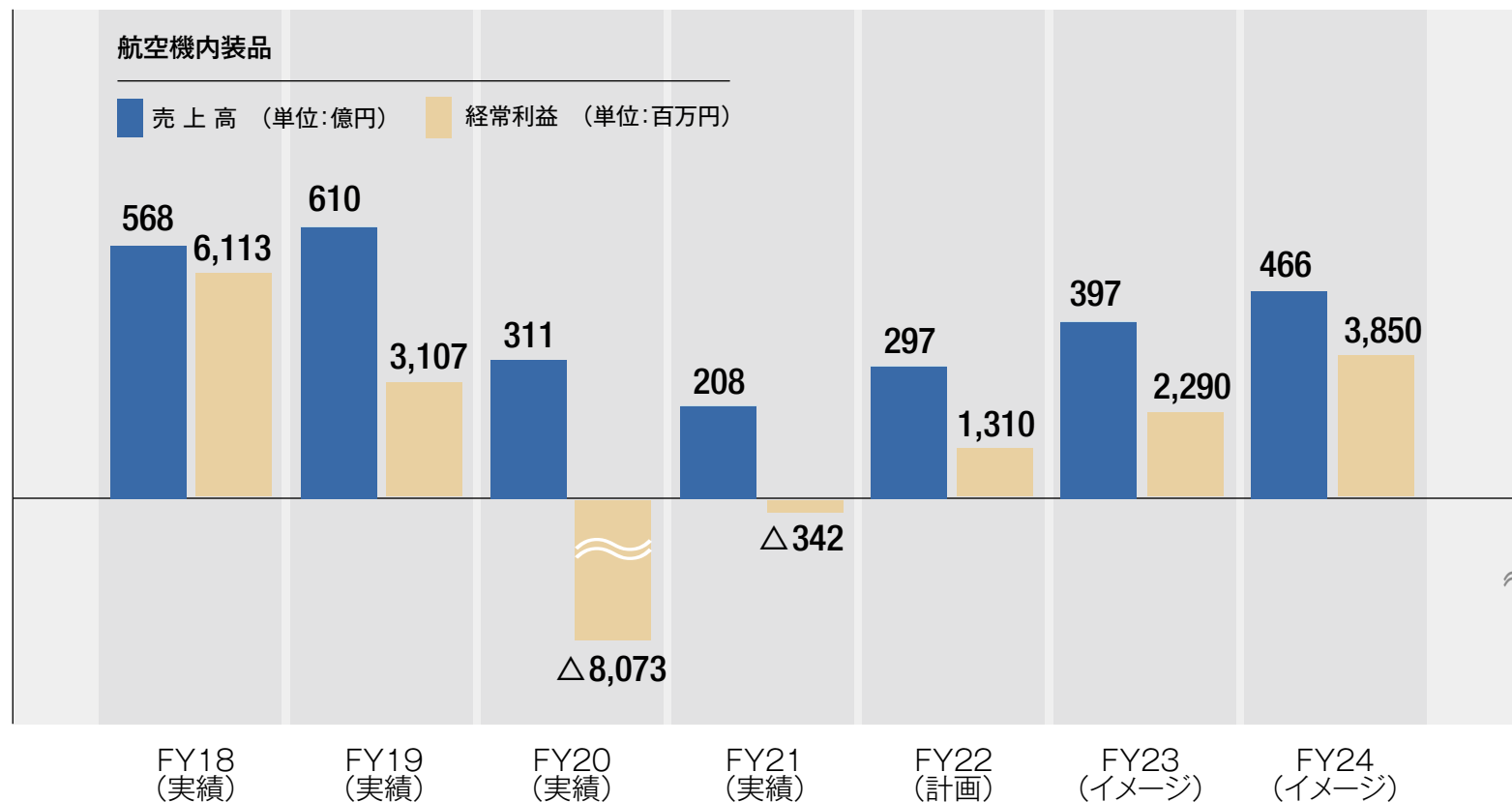
- サプライチェーンの強靱化への取組み。
- フィリピン工場の能力・機能拡張計画に着手。
- 新卒採用の再開及び、グループ外出向者の帰任。
- 新規製品開発に向けた試験研究費の反転増加。
- 新生産管理システム(ERP)の刷新。
- RPA導入によるスペア部品関連業務の効率化。

● サステナビリティへの対応:

- サステナビリティ基本方針を策定、ESG/SDGs活動を推進。

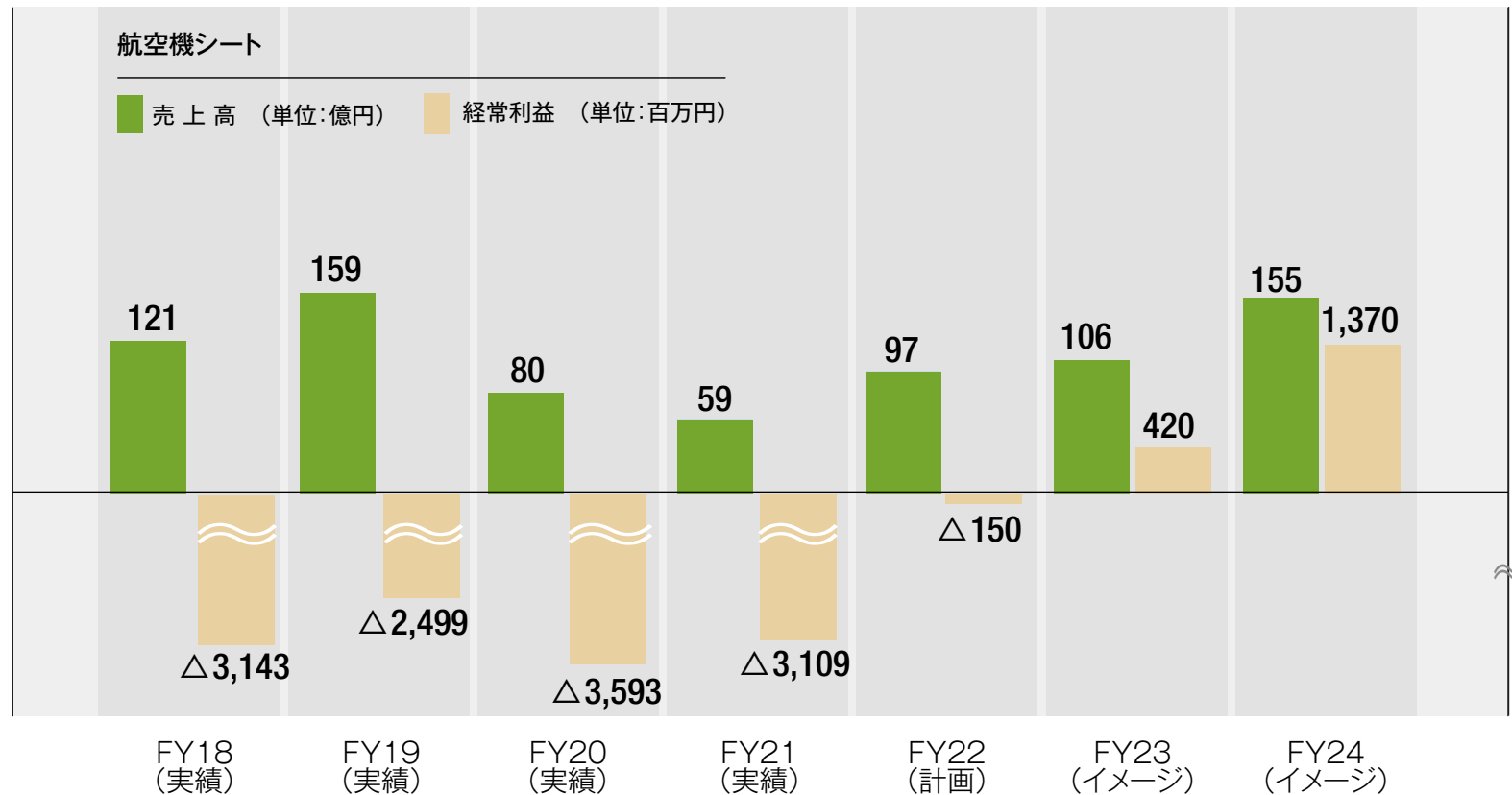
## 既存機の運航増加に伴う売上と収益の回復

- 航空機メーカーによる新造機生産は2022年度横ばい、2023年度以降は段階的に回復。
- 既存機の運航は回復傾向。スペア部品や改修用内装品の需要が着実に回復。



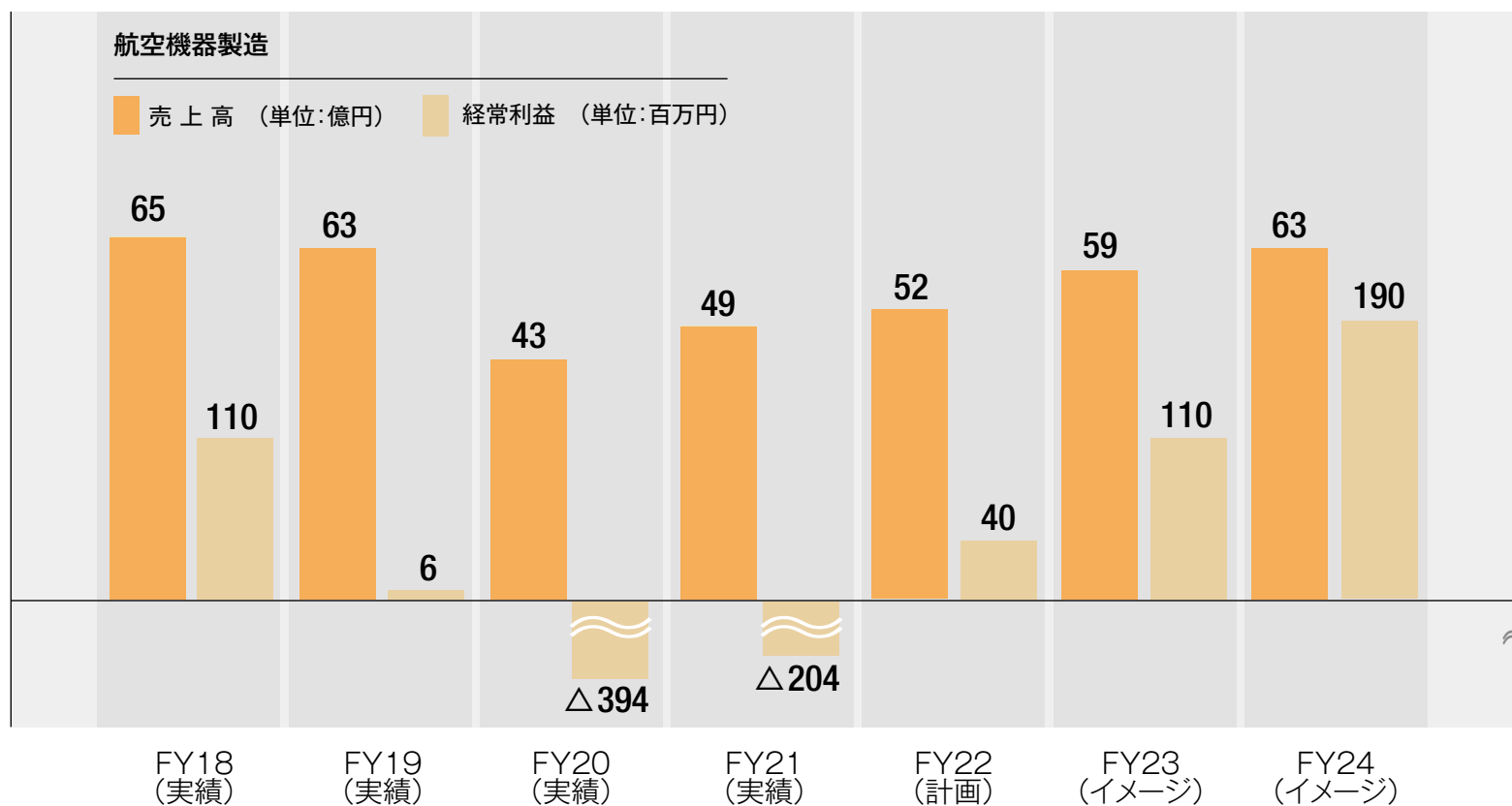
## 「Venture」の販売拡大による着実な収益化

- 新造機生産スケジュール変更の影響により、経常利益の黒字化は2023年度の見込み。
- 「Venture」の他機種展開及び次期ビジネスクラス・シートの市場投入による受注拡大を目指す。



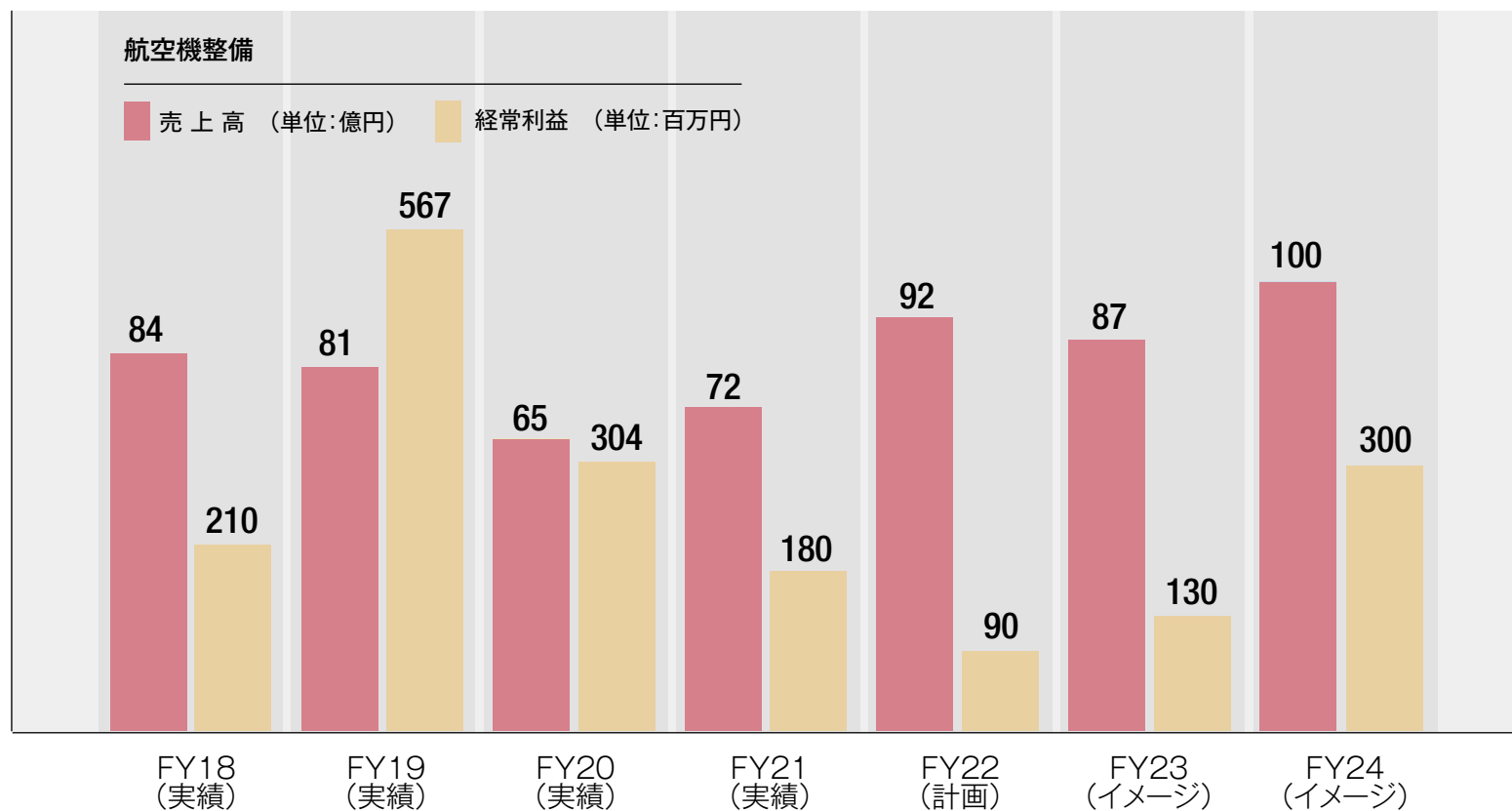
## 更なる合理化による収益改善

- 製造工程や、製造拠点の見直し等による収益改善の取組み。
- エアバスの機体生産レート逡増に伴う構造部材の売上増加を見込む。



## 官需・民需のバランスによる安定的な収益構造の確保

- エアライン運航率の回復等により2022年度は売上増加。
- 2023年度以降、エアライン関連部品整備はコロナ禍以前の水準へ。
- 各種官需ビジネスの取組みにより安定的な収益構造を確保。



● **収益性指標** : **連結経常利益率 7% 以上**

● **効率性指標** : **連結ROA 7%以上**

● **安全性指標** : **自己資本比率 30%以上**

● **配当方針** : **連結配当性向 20~30%**

(財務基盤の強化を優先しつつ、早期の復配を目指す)



## 衛生面に配慮した製品開発

- タッチレス・ラバトリー
- UV (深紫外線) による殺菌
- 客室抗菌コーティングの研究



## Personalized Sound Zone

- PSZ技術はヘッドホン等を使用せず、耳がオープンな状態で特定のエリアに限定して音を再生する技術
- PSZ技術を用いた航空機シートをNTTソノリティと共同開発中
- ヘッドホンの配布、回収、消毒が不要
- 脱プラ、ゴミ減に貢献

## CFRP部材の建材への展開

- 大成建設(株)が独自開発した防振遮音構造「T-Silent® CFRP Frame」に当社ADP製法によるCFRP部材が採用
- 施工性向上: 軽量化により、重機不要・工期短縮に貢献



ADP (Advanced Pultrusion) 製法によるCFRP



CFRPを用いた防振遮音構造フレーム



## 新規ビジネスクラス・シート Quest for Elegance

- スタッガード型のビジネスクラス・シート開発による商品ラインアップ拡充
- iFデザインアワード2022受賞 (プロフェッショナル・コンセプト部門)



# 2022年3月期 決算説明会 添付資料

- 28 | 企業グループ概要
- 29 | 事業概要-①航空機内装品製造事業
- 30 | 事業概要-②航空機シート製造事業
- 31 | 事業概要-③航空機器製造事業
- 32 | 事業概要-④航空機整備事業
- 33 | 事業概要-⑤国内関連会社
- 34 | 事業概要-⑥海外関連会社
- 35 | 航空機メーカーの受注残
- 36 | 新型旅客機の開発・生産状況
- 37 | ボーイング・エアバスの受注・納入状況
- 38 | ボーイングの受注・納入状況(2021年1月～12月累計)
- 39 | エアバスの受注・納入状況(2021年1月～12月累計)
- 40 | 製品・サービスの紹介
- 41 | 主要な経営指標等の推移(単体&連結)

# 企業グループ概要



## 航空機内装品製造事業

### 航空機用ラバトリー(化粧室)の製造

- ボーイング747-8・767・777・777-9・787向けラバトリーを独占供給



### 航空機用ギャレー(厨房設備)の製造

- ボーイング747-8・767・777・777-9・787・737に搭載
- エアバスA380・A330・A340・A320に搭載
- 世界の航空会社約100社へ納入
- 787向けギャレーを独占供給
- ギャレーとラバトリーが一体となったA350向けICE (Increased Cabin Efficiency) リヤギャレーを供給



A350ICEリヤギャレー  
(写真提供:エアバス社)

### 航空機改修事業

- 客室内装備品の新規搭載、配置換え、設計、プロジェクトの管理、取付用部品の製造と認証取得
- アメリカ連邦航空局 (FAA) よりODA認定を取得 (ジャムコアメリカ)  
FAAに代わって航空機客室改造の追加型式証明の発行が可能
- 欧州航空安全庁 (EASA) より設計認証 (DOA) を取得 (ジャムコエアロデザイン&エンジニアリング)



## 航空機シート製造事業

### 航空機用シートの製造

- **ボーイング787向けプレミアムクラスシート**  
ビジネスクラスシート (商品名Venture)  
KLMオランダ航空、エア・ヨーロッパ航空、ZIP AIR 他



シンガポール航空提供



Quest for Elegance

- **エアバス向けA350 ACS (Airbus Contracted Supplier) シート**  
ビジネスクラスシート (商品名Journey™)

- **シンガポール航空向けファースト、ビジネスクラスシート**  
ボーイング777用ファースト、ビジネスクラスシート  
エアバスA350用/A380用ビジネスクラスシート



- **ANA社向けファーストクラスシート**  
ボーイング777用ファーストクラスシート  
エアバスA380用ファーストクラスシート



- **JAL社向けファーストクラスシート**  
ボーイング787用ファーストクラスシート  
エアバスA350用ファーストクラスシート



Venture

CMF designed by mormedi

## 航空機器製造事業



### 航空機用熱交換器及び 各種航空機搭載機器の製造



### ジェットエンジン部品の製造

- 低圧タービンシュラウド、クーリングマニフォールド
- エンジン用配管



### 航空機用炭素繊維構造部材の製造

- エアバスA350を除くエアバス機の垂直尾翼構造部材 (ADP)
- エアバスA350貨物室床下構造材、後部圧力隔壁用一次構造部材
- エアバスA380用2階床構造部材 (ADP)

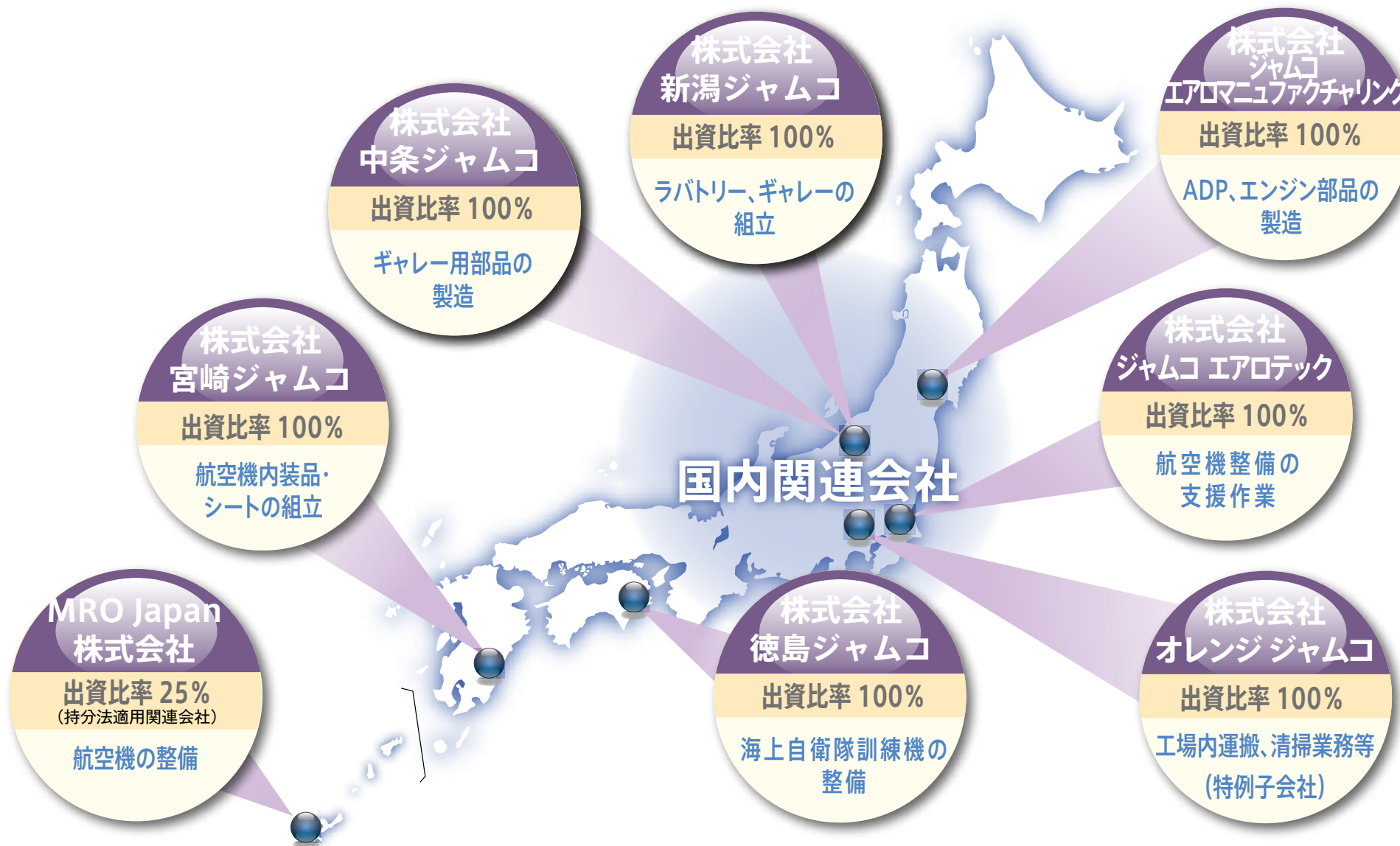
## 航空機整備事業

防衛省、海上保安庁、航空大学校、各自治体、  
エアラインなどの航空機、装備品整備事業

- 中型・小型航空機及びヘリコプターの整備・改造
- リージョナル機の整備
- 大型旅客機の車輪、客室装備品、脱出スライドの整備
- ヘリコプターレスキューホイストの整備
- 航空機用高圧ガス容器の整備







(注)出資比率はグループ出資比率



(注)出資比率はグループ出資比率

## ボーイング社の受注残機数

狭胴機

**3,414 機** (前年同期 3,282機)

広胴機

**836 機** (前年同期 773機)

## エアバス社の受注残機数

狭胴機

**6,314 機** (前年同期 6,372機)

広胴機

**766 機** (前年同期 812機)

(注)2021年12月末時点

出所：ボーイング社 HP、エアバス社 HP

## ■ 787の生産状況

- 2022年3月末日現在、受注残機数は405機。
- 生産レートは、納入再開後、徐々に月産5機を予定。

## ■ 777-9の開発状況

- 2023年後半からの運航開始予定を2025年に延期。
- 2022年3月末日現在、受注残機数は191機。
- 777と合わせた生産レートは、月産2機。

## ■ 737シリーズの生産状況

- 2022年3月末日現在、受注残機数は3,365機。
- 生産レートは遡増予定。  
(2022年初頭時点で月産31機)

## ■ A350XWBの生産状況

- 2022年3月末日現在、受注残機数は440機。
- 生産レートは、2023年初頭に向けて  
月産5機から6機へ。

## ■ A330neoの生産状況

- 2022年3月末日現在、受注残機数は224機。
- 生産レートは、2022年末までに月産2機から  
月産3機へ。

## ■ A320ファミリーneoの生産状況

- 2022年3月末日現在、受注残機数は5,821機。
- 生産レートは、2023年夏までに  
月産65機へ遡増。

出所：ボーイング社 HP、エアバス社 HP 等

# ボーイング・エアバスの受注・納入状況

(2021年1月～12月累計)

## 納入状況

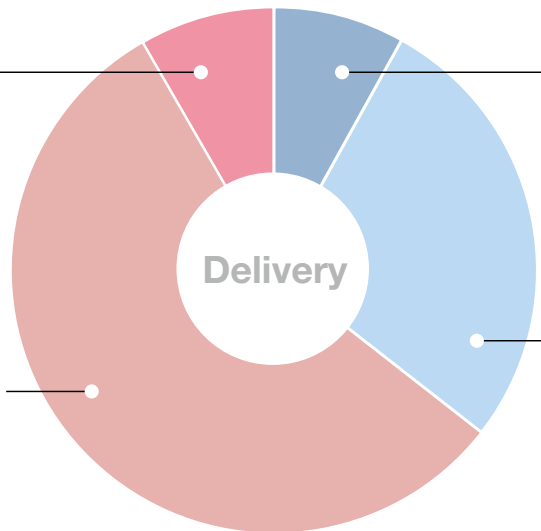
●エアバス社 **64.2%** (611機)  
●ボーイング社 **35.8%** (340機)

広胴機 **8.2%** (78機)

広胴機 **8.1%** (77機)

狭胴機 **56.0%** (533機)

狭胴機 **27.7%** (263機)



## 受注残状況

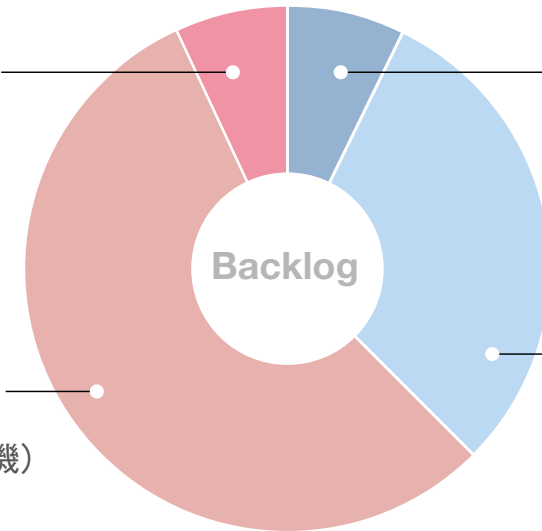
●エアバス社 **62.5%** (7,080機)  
●ボーイング社 **37.5%** (4,250機)

広胴機 **6.8%** (766機)

広胴機 **7.4%** (836機)

狭胴機 **55.7%** (6,314機)

狭胴機 **30.1%** (3,414機)



出所：ボーイング社 HP、エアバス社 HP

## ボーイングの受注・納入状況

(2021年1月～12月累計)

	受 注	納 入	受 注 残
ボーイング合計	535	340	4,250
<b>747</b>	5	7	6
<b>777-9</b>	0	0	191
<b>777</b>	103	24	120
<b>787</b>	△ 33	14	411
<b>767</b>	65	32	108
<b>737</b>	395	263	3,414

(注1) ■色の機種は広胴機(ワイドボディー機)を示す。

(注2) 受注は正味受注機数を示す。

出所：ボーイング社 HP

## エアバスの受注・納入状況

(2021年1月～12月累計)

	受 注	納 入	受 注 残
エアバス合計	507	611	7,080
<b>A380</b>	0	5	0
<b>A350</b>	2	55	456
<b>A330/A340</b>	30	18	310
<b>A320ファミリー</b>	437	483	5,839
<b>A220ファミリー</b>	38	50	475

(注1) ■色の機種は広胴機(ワイドボディー機)を示す。

(注2) 受注は正味受注機数を示す。

出所：エアバス社 HP

## AIRCRAFT INTERIORS

### 内装品



(写真提供:エアバス社)  
A350ICEリヤギャレー



ギャレー



フライトデッキ内装



ラバトリー



バーユニット

スチームオープン

## AIRCRAFT SEAT

### シート



Quest for Elegance



CMF designed by mormedi  
Venture



Venture

## AIRCRAFT COMPONENTS

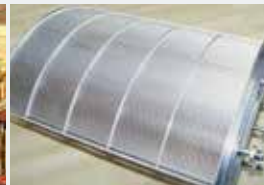
### 機器製造



ヒートエクスチェンジャー  
(チューブタイプ)



エンジン部品



ブリクローラー

A380床構造部材  
(写真提供:エアバス社)



ADP



電子機器搭載用シャーシ

## AIRCRAFT MAINTENANCE

### 整備



中・小型機の整備、改造



各種装備品の整備



# 「主要な経営指標等の推移」(単独&連結)

2022/5/25

	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
事業年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
決算年月	平成25年3月	平成26年3月	平成27年3月	平成28年3月	平成29年3月	平成30年3月	平成31年3月	令和2年3月	令和3年3月	令和4年3月
決算年月(西暦)	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3
受注高(千円)	60,143,884	64,614,722	90,652,812	74,841,109	75,695,946	74,644,363	78,145,931	65,565,185	21,769,033	43,468,592
売上高(千円)	45,411,710	57,781,450	68,610,585	78,948,834	68,271,976	66,183,622	76,447,669	83,528,487	46,724,909	36,592,074
営業損益(千円)	3,076,094	5,871,734	6,188,816	7,245,332	2,231,020	2,979,866	3,104,061	1,707,688	▲9,446,049	▲1,845,781
経常損益(千円)	3,570,897	6,264,568	7,683,432	6,549,822	1,673,870	2,309,708	2,537,842	1,580,574	▲10,009,939	▲2,099,848
当期純損益(千円)	2,147,284	3,877,394	4,760,719	4,138,989	1,285,351	1,576,467	2,034,592	1,039,041	▲11,582,019	▲5,413,399
資本金(千円)	5,359,893	5,359,893	5,359,893	5,359,893	5,359,893	5,359,893	5,359,893	5,359,893	5,359,893	5,359,893
期中平均発行株式数(株)	26,826,088	26,825,601	26,825,468	26,825,392	26,825,267	26,825,217	26,825,183	26,825,072	26,825,040	26,825,010
期末発行済株式総数(株)	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974
自己株式数(株)(期末日現在の実質数)	38,304	38,444	38,551	38,635	38,730	38,762	38,832	38,932	38,964	38,964
純資産額(千円)	15,615,861	19,250,958	22,966,513	26,152,914	26,312,122	27,836,077	29,300,161	29,690,551	17,623,722	10,590,061
ROE(株主資本当期純利益率)(資本は期首&期末の平均)	14.72%	22.24%	22.94%	16.85%	4.90%	5.82%	7.12%	3.52%	-48.96%	-38.37%
総資産額(千円)	52,723,530	58,978,004	70,710,607	72,509,966	77,835,781	82,016,116	91,132,873	106,949,584	92,594,106	85,835,933
ROA(総資産経常利益率)(資産は期首&期末の平均)	7.20%	11.22%	11.85%	9.15%	2.23%	2.89%	2.93%	1.60%	-10.03%	-2.35%
1株当たり純資産額(円)(期末純資産÷期末発行済株式数)*(注)	582.12	717.64	856.15	974.93	980.87	1,037.68	1,092.26	1,106.82	656.99	394.78
1株当たり配当額(円)	10.00	15.00	35.00	40.00	10.00	20.00	20.00	20.00	0.00	0.00
1株当たり当期純損益(円)(株数は期中平均株式数)*(注)	80.04	144.54	177.47	154.29	47.92	58.77	75.85	38.73	▲431.76	▲201.80
自己資本比率(期末比)	29.62%	32.64%	32.48%	36.07%	33.80%	33.94%	32.15%	27.76%	19.03%	12.34%
決算日又は、前直近日の株価(円/1株)	786	1,925	3,665	2,816	2,475	2,242	2,314	701	1,010	809
株価収益率(倍)(決算日株価÷1株利益)	9.82	13.32	20.65	18.25	51.65	38.15	30.51	18.10	▲2.34	▲4.01
配当金(千円)	268,256	402,382	938,889	1,073,013	268,252	536,504	536,502	536,500	0	0
配当性向(1株配当金/1株当期利益)	12.49%	10.38%	19.72%	25.93%	20.87%	34.03%	26.37%	51.63%	0.00%	0.00%
株主資本配当率(DOE=Dividend on equity ratio)	1.84%	2.31%	4.45%	4.37%	1.02%	1.98%	1.88%	1.82%	0.00%	0.00%
営業活動によるキャッシュ・フロー(千円)	2,951,089	2,521,252	3,765,734	6,177,029	▲896,879	▲599,406	6,706,065	▲9,592,851	▲10,279,662	7,969,196
投資活動によるキャッシュ・フロー(千円)	▲4,004,306	▲1,918,364	▲3,844,933	▲3,052,511	▲2,348,081	▲2,369,209	▲1,639,551	▲2,260,587	▲2,556,145	▲4,698,744
フリー・キャッシュ・フロー(千円)	▲1,053,217	602,888	▲79,198	3,124,518	▲3,244,961	▲2,968,616	5,066,513	▲11,853,438	▲12,835,807	3,270,452
財務活動によるキャッシュ・フロー(千円)	1,058,244	▲1,073,676	961,933	▲3,158,782	2,421,079	3,100,700	▲3,652,797	13,624,872	11,710,723	316,515
従業員数(人:年間平均)	1,224	1,231	1,309	1,292	1,307	1,303	1,305	1,194	1,224	1,150
Price Book-value Ratio(株価純資産倍率=株価÷1株当たり純資産)	1.350	2.682	4.280	2.888	2.523	2.160	2.118	0.633	1.537	2.049

受注高(千円)	64,533,320	73,532,493	90,871,566	93,850,656	102,624,817	84,764,490	84,899,922	72,242,951	23,569,434	46,774,995
売上高(千円)	51,481,729	64,914,975	76,944,422	91,561,076	81,834,495	77,791,842	84,068,168	91,535,360	50,058,297	39,078,732
営業損益(千円)	2,885,611	4,288,953	6,783,883	8,793,644	2,132,004	4,466,160	4,321,331	1,807,573	▲10,902,382	▲3,174,854
経常損益(千円)	3,105,411	4,539,132	7,827,976	8,245,691	1,285,942	3,504,111	3,290,356	1,178,069	▲11,756,084	▲3,512,068
当期純損益(千円)	1,709,518	2,721,435	4,795,131	5,169,843	1,014,504	1,681,574	1,910,717	605,832	▲13,585,900	▲4,081,368
期末発行済株式総数(株)	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974	26,863,974
自己株式数(株)(期末日現在の実質数)	38,304	38,444	38,551	38,635	38,730	38,762	38,832	38,932	38,964	38,964
純資産額(千円)(少数株主持分を含まず)	16,913,096	19,358,465	23,733,419	27,363,884	27,189,544	28,752,312	30,173,524	29,844,970	16,218,511	10,763,757
ROE(株主資本当期純利益率)(資本は期首&期末の平均)	10.73%	15.01%	22.64%	20.24%	3.72%	6.01%	6.49%	2.02%	-58.99%	-30.25%
総資産額(千円)	64,544,678	71,647,843	87,921,898	92,284,339	92,559,772	94,456,929	102,980,852	120,184,545	101,236,868	93,651,107
ROA(総資産経常利益率)(資産は期首&期末の平均)	5.12%	6.67%	9.81%	9.15%	1.39%	3.75%	3.33%	1.06%	-10.62%	-3.60%
1株当たり純資産額(円)(期末純資産÷期末発行済株式数)	630.48	721.64	884.74	1,020.08	1,013.58	1,071.84	1,124.82	1,112.58	604.60	401.26
1株当たり配当額(円)	10.00	15.00	35.00	40.00	10.00	20.00	20.00	20.00	0.00	0.00
1株当たり当期純損益(円)(株数は期中平均株式数)	63.73	101.45	178.75	192.72	37.82	62.69	71.23	22.58	▲506.46	▲152.15
自己資本比率(期末比)	26.20%	27.02%	26.99%	29.65%	29.38%	30.44%	29.30%	24.83%	16.02%	11.49%
決算日又は、前直近日の株価(円/1株)	786	1,925	3,665	2,816	2,475	2,242	2,314	701	1,010	809
株価収益率(倍)(決算日株価÷1株利益)	12.33	18.98	20.50	14.61	65.44	35.77	32.49	31.04	▲1.99	▲5.32
配当性向(1株配当金/1株当期利益)	15.69%	14.79%	19.58%	20.76%	26.44%	31.90%	28.08%	88.56%	0.00%	0.00%
株主資本配当率(DOE=Dividend on equity ratio)	1.68%	2.22%	4.36%	4.20%	0.98%	1.92%	1.82%	1.79%	0.00%	0.00%
営業活動によるキャッシュ・フロー(千円)	3,244,861	1,761,667	2,946,905	4,689,721	2,128,814	3,971,369	9,365,287	▲11,285,545	▲11,615,010	6,801,704
投資活動によるキャッシュ・フロー(千円)	▲3,421,334	▲2,247,339	▲3,667,146	▲3,857,636	▲3,176,083	▲2,810,912	▲1,944,626	▲2,570,856	▲1,104,616	▲646,182
フリー・キャッシュ・フロー(千円)	▲176,473	▲485,672	▲720,241	832,085	▲1,047,269	1,160,457	7,420,661	▲13,856,401	▲12,719,626	6,155,522
財務活動によるキャッシュ・フロー(千円)	▲249,963	▲572,101	2,180,608	▲242,165	▲587,789	▲460,904	▲5,828,422	16,953,530	9,581,488	▲2,570,264
現金及び現金同等物の期末残高	2,579,927	1,589,435	3,050,112	3,479,003	1,772,528	2,399,235	4,046,170	7,167,370	3,946,665	8,174,344
従業員数(人:期末日)	2,296	2,406	2,870	3,109	3,040	3,087	3,177	3,465	2,649	2,560
Price Book-value Ratio(株価純資産倍率=株価÷1株当たり純資産)	1.246	2.667	4.142	2.760	2.441	2.091	2.057	0.630	1.670	2.016

期末日為替レート(¥/US\$)	¥93.99	¥102.92	¥120.27	¥112.69	¥112.20	¥106.27	¥111.01	¥108.83	¥110.72	¥122.41
------------------	--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

技術を翼に世界の空へ

 **Jamco**  
ALWAYS FLY TOGETHER



*Always Fly Together*